

請願第16号

宝塚市立病院の名称変更についての請願

提出年月日 令和7年（2025年）5月12日

請願者

榊 原 肇

紹介議員 宝塚市議会議員 大 島 淡紅子

請願の趣旨

2025年3月、宝塚市は市内在住のご夫妻から宝塚市立病院建て替え費用にと用途制限を付した約254億円のご寄付を受けた。

宝塚市はこの事案をマスコミ各社へ発表し、広く日本国民にも知られることになった。

しかし、宝塚市民からの謝意及び宝塚市としての顕彰の形は特に示されておらずその動きも現時点では見られない。

宝塚市民及び(行政体としての)「市」がご夫妻に深甚なる感謝の気持ちを表明すべきであるとする。宝塚市民の「民意(感謝の気持ち)」を象徴する形として、現時点で考えられる最善の「報恩」及び「顕彰」方法として、その形は市長名の形式的な感謝状や表彰状ではない。

そこで以下を提案する。

現在の「宝塚市立病院」という名称を、一定期間その頭にお名前を「冠(かんむり)」として付し新たな名称とすべきではないかと考える。

宝塚市民はご夫妻から大きな感動をいただいた。これに報いるものも感動に勝るものは無いと考える。

但し本件はあくまでもご夫妻のご意向を優先しつつ行わなければならない。ご夫妻は高尚な人生哲学をお持ちと推察され、本件について一度プロポーズ(提案)しても固辞される可能性が少なくない。よって、「三顧の礼」の故事に習うべきである。

(具体的には請願者も加わって別途相談したい)

肝要なことは、市議会の議員が全会一致または多数決で市民の大多数の謝意を代表し、ご夫妻にプロポーズする姿勢であるとする。

請願の項目

- 1 寄付者への謝意を表し、寄付者を顕彰するため、宝塚市立病院の名称に「冠」を付してください。なお、寄付者との協議に際しては、寄付者のご意向を尊重しつつ「三顧の

礼」を尽くすよう努めてください。